
友達以上の関係

赤神 裕

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

友達以上の関係

【Nコード】

N0746R

【作者名】

赤神 裕

【あらすじ】

君と僕とは友達以上だよ。

ついに僕は君に告白して、君はそれを承諾してくれた。

(前書き)

どうも、赤神 裕です。今回のストーリーは今までのよりもハードルがガクツと下がりました。もうペツチャンコで北京ダックの皮のよう……。

それでもよいという方は「らんくください。それではどうぞ。

君は髪を切った。今まで長かった髪を短く切った。そして僕に隠し事をしている。いつも優しく話をしてくれる君。だけど、一人でいる時はいつも泣いていた。ある日僕は見ちゃったんだ。君が一人、教室で泣いているところを。何を隠しているんだろう？ でも君を責めたりはしないよ。誰にだって知られたくない秘密があるんだから。隠し事があるんだから。でも少し残念だなあ。僕は君の事、何でも知っているとと思ってた。僕と同じ人生を歩んできて、僕と同じ気持ちを抱いてて、だから僕は何でも知っているとと思ってた。でも僕の知らない君がそこにいる。とても気になる。気にしちゃいけない事かもしれない。でも僕は君の力になりたいから、僕は勇気を振り絞って聞くことにした。

「最近なにかあったの？」

君はあくまでもシラを切る。僕は真剣に聞いた。君は泣いちゃったよね。僕、君にひどいことした。やっぱり聞くんじゃなかった。その内容は突然の別れ……。

いじめ問題で君はまた転校しなくちゃならなくなった。僕は強くない。頼りないかもしれない。だけど僕は君の力になりたい。僕は君に告げた。『もう一度考えを改めて』って。それから君は学校に来なくなった。転校しちゃったのかな？ 家に行っても誰もいない。

僕は君と同じように放課後の教室で一人、泣いていた。その時僕に女神の手が差し伸べられる。

「どっして……」

僕が目を見開いて問うと

「やっぱり、離れたくないから……」

君が答えた。君は僕の元へと戻ってきてくれたんだね。僕は決心した。君に伝えたい事がある。僕の思い、届いてください。

「僕、君が、好きだから。だから、辛い時も一緒だよ」

君は吃驚していた。そしてまた泣いちゃった。僕はよく君を泣かしてしまう。ごめんね。でも、僕の気持ちはこれで伝わったよね。うん、ちゃんと伝わってた。君は何度もうなずくと、『ありがとう』って何度も言ってたね。僕は嬉しかったよ。

こうして僕たちは友達以上の関係になったんだよね。

(後書き)

いかがでしたか？

今回は先ほども書きましたように、短いかつ薄くくしい感じですが、

こんな作品ですが、感想やアドバ・評価など受け付けていますので、
心優しき方々のお言葉をお待ちしております。

それでは、またの機会にお会いしましょう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0746r/>

友達以上の関係

2011年3月4日23時32分発行